

(参考1) アジア・太平洋電気通信共同体(APT)の概要

- APT (Asia-Pacific Telecommunity) は、アジア太平洋地域における電気通信及び情報基盤の均衡した発展を目的とした地域的な国際機関。1979年に設立。
- 日本はAPT創設時からの加盟国であり、APTの最大ドナー国。

1. 目的

アジア太平洋地域における電気通信及び情報基盤の均衡した発展を目的として、研修やセミナーを通じた人材育成(研修、プロジェクト等)、電気通信の標準化や周波数割当てなどの地域的政策調整を行う。

2. メンバー

- ・加盟国: 38カ国・地域
- ・準加盟: 4カ国・地域
- ・賛助加盟員: 144社(電気通信事業者、メーカー等)

3. 事務局(タイ・バンコク)

事務局長: 近藤 勝則(日本)
事務次長: リウ・ズーピン(中国)
事務局職員25名。

(うち日本人職員は近藤事務局長を含め3名)



加盟国(38カ国・地域)

- ・アフガニスタン
- ・オーストラリア
- ・バングラデシュ
- ・ブータン
- ・ブルネイ
- ・カンボジア
- ・中国
- ・フィジー
- ・インド
- ・インドネシア
- ・イラン
- ・**日本**
- ・韓国
- ・北朝鮮
- ・キリバス
- ・ラオス
- ・マレーシア
- ・モルディブ
- ・マーシャル
- ・ミクロネシア
- ・モンゴル
- ・ミャンマー
- ・ナウル
- ・ネパール
- ・ニュージーランド
- ・パキスタン
- ・パラオ
- ・パプアニューギニア
- ・フィリピン
- ・サモア
- ・シンガポール
- ・ソロモン諸島
- ・スリランカ
- ・タイ
- ・トンガ
- ・ツバル
- ・バヌアツ
- ・ベトナム

準加盟(4カ国・地域)

- ・クック諸島
- ・香港
- ・マカオ
- ・ニウエ



近藤事務局長



リウ事務次長

APT総会について

1. 概 要

- APTの最高意思決定機関として、3年に1回開催。
- 次期3年間の戦略計画、分担金額、予算シーリング等の重要事項を審議・決定する。
- 次期事務局長・事務次長を選出する。

2. 第16回総会の開催概要

- (1)開催期間:2023年11月6日(月)～7日(火)
- (2)開催場所:スイスホテル バンコク ラチャダ(タイ王国バンコク都)
※ハイブリッド形式
- (3)主 催:アジア・太平洋電気通信共同体(APT)
- (4)その他:①APT加盟・準加盟の42か国・地域から、政府代表等の150名が参加。
②日本は、近藤勝則氏を事務局長候補(二期目)に擁立。
対抗馬はなく、近藤氏が28票を獲得し再選(※有効投票数の過半数の獲得で当選)。

3. 総会及び関連会合の開催日程

日 程	会合名	参加者数
11月5日(日)	総会の準備会合	100名
11月6日(月)～7日(火)	総会 ※選挙は7日午前に実施(現地時間)	150名
11月8日(水)～11日(土)	管理委員会	150名